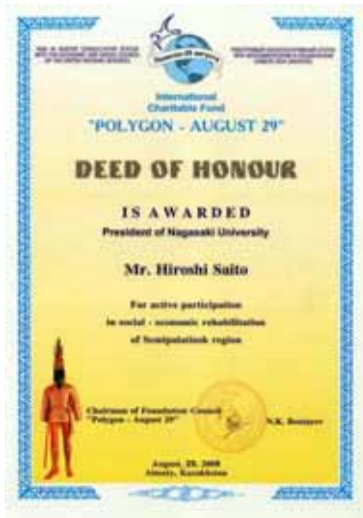


NGO「Polygon- August 29」から感謝状を贈呈される



齋藤学長に贈られた感謝状



齋藤 寛 学長



柴田義貞 教授



山下 俊一 教授



前田 茂人 講師



セリック・メイルマノフ 助手



横田 賢一 技術職員

このたび、齋藤 寛学長、大学院医歯薬学総合研究科附属原爆後障害医療研究施設の柴田義貞教授、山下俊一教授、セリック・メイルマノフ助手、横田賢一技術職員及び同研究科の前田茂人講師の6名が、NGO「Polygon- August 29」から感謝状を贈呈されました。

NGO「Polygon- August 29」は、旧ソ連時代の1949年から1989年までに500回近くの核実験が行われたセミパラチンスク核実験場のあるカザフスタン共和国セミパラチンスク地域の被害者救済のため、カザフスタン政府から承認された基金団体です。“Polygon”は、セミパラチンスク核実験場を指し、“August 29”は、セミパラチンスク核実験場において初めて核実験が行われた日(1949年8月29日)を指します。

この感謝状は、セミパラチンスク核実験場閉鎖15周年にあたり、JICA(独立行政法人 国際協力機構)の技術協力プロジェクト「セミパラチンスク地域医療改善計画」に関わられた方々に対し2006年8月29日付で贈呈されたもので、JICA理事長を通じ本年1月に山下教授宛に送られたものです。

(医歯薬学総合研究科学術協力課)